介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 支給変更申請書兼 利用者負担額減額·免除等変更申請書

儘	ਜ	市長	殿
Ή	ĦП	111172	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

次のとおり申請します。 申請年月日 令和	年 年	月 日			
フリガナ					
申 氏 名 請 個人番号:	T	月 日			
者 居住地 電話番号					
フリガナ	<i>f</i> -				
支給申請に係る 児 童 氏 名 個人番号: 続 柄	年 	月 日			
身体障害者 療育手帳 精神障害者保健 疾病名					
手帳番号 番号 福祉手帳番号 「然物名」 「 「障害基礎年金1級の受給の有無(就労継続支援のサービスを申請する者に限る。)	有・	無			
	14	7,			
サ 障害支援 す・無 区分等 1 2 3 4 5 6 有効 期間 サ 障害 福祉 区分の認定 す・無 非該当					
サードス 利用中のサービスの種類と内容等 ス 関係サービス ス					
利	1 2 3	4 5			
状 介 護 保 険 利用中のサービスの種類と内容等 プ サ ー ビ ス					
サービスの種類 申請(申請に係る具体的内容				
加速給付費 - 訓練等給付費 - 訓練等給付費 -					
· □ 同 行 援 護 □ 尻 労 選 択 文 援 □					
他 □ 重度障害者等包括支援 <u>※共同生活</u> ① 希望す	<u> 援助について</u> る事業者の種類	須			
	定共同生活援助	『れかを選択			
サ	中サービス支援 司生活援助事業 怒サービス利用	型指定 所			
↑ 中糸 □	司生活援助事業 部サービス利用 司生活援助事業 排せつ又は食事	型指定 所 型指定 所			
	司生活援助事業 部サービス利用 司生活援助事業 排せつ又は食 提供について	型指定 所 型指定 所			
	司生活援助事業 部サービス利用 司生活援助事業 排せつ又は食事	型指定 所 型指定 所 事等の			

主治	主治	医の氏名			
医 (※)	所	在 均			
			電話番号		
受ける 援 (精	ことを	・希望する i院(精神	介護給付費、訓練等給付費(共同生活援助に係るものであって入浴、排せつ又は食事等の介護の提供を場合及び日中サービス支援型指定共同生活援助事業所の利用を希望する場合に限る。)又は地域移行支 科病院以外の病院で精神病室が設けられているものを含む。)に入院している者に限る。)を申請する		
申請する減免の種類	□ I 負担上限月額に関する認定 下記の区分の適用を申請します。 (あてはまるものに○をつける。いずれにも当てはまらない場合は空欄とすること。) 1. 生活保護受給世帯 2. 市町村民税非課税世帯(※)に属する者 ※ 療養介護を利用する場合は、①又は②のあてはまる方にも○をつける。 ① 利用者本人の合計所得金額及び障害者基礎年金等の収入の合計額が80万9千円以下のもの② ①以外のもの 3. 市町村民税課税世帯(障害者:所得割16万円未満、障害児:所得割28万円未満)に属する者				
	□ II 医療型個別減免に関する認定 下記のいずれにもあてはまるため、医療型個別減免を申請します。				
	1.		-の方〉 <20歳未満の方〉 (20歳未満の方〉 護利用者であること(年令 歳) 1.療養介護利用者であること(年令 歳) 民税非課税世帯の者		
	□ III 施設入所者(注)に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(入所施設の食費等軽減措置) 下記のいずれにもあてはまるため、特定障害者特別給付費を申請します。 (注)対象施設は、介護給付費の対象となる入所施設(障害者支援施設)				
	1.		-の方〉 〈20歳未満の方〉 所者であること(年令 歳) 1. 施設入所者であること(年令 歳) 民税非課税世帯又は生活保護受給世帯の者		
	□ IV グループホーム入居者に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(家賃軽減措置) 市町村民税非課税世帯又は生活保護受給世帯にあてはまるため、特定障害者特別給付費を申請し ます。				
		生	舌保護への移行予防措置(自己負担減免措置、補足給付の特例措置)に関する認定 舌保護への移行予防措置(□自己負担減免措置 □補足給付の特例措置)を申請します。 福祉事務所が発行する境界層対象者証明書が必要となります。		
いずわ	しも、事	実関係を	確認できる書類を添付して申請すること。		
申記	青書提	出者	□申請者本人 □申請者本人以外(下の欄に記入)		
氏		名	申請者との関係		
		所	T		

電話番号